



# 永平寺町社会福祉協議会だより

編集発行 / 社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会

## Vol.23

2010 November



ふだんの  
くらしの  
しあわせ

# を支援する活動などに役立てられています。 良くするしくみ。



## 赤い羽根共同募金

10月1日(金)~12月31日(金)

10月1日(金)から赤い羽根共同募金運動が始まりました。初日は、大本山永平寺、「上志比ショッピングセンターメイト」、「マルエー」、「ユース松岡ラッキー」、「ハニー松岡店」前の町内5ヵ所で、2日から14日までは大本山永平寺門前で街頭募金を行いました。

たくさんの方々の募金活動により「282,480円」もの浄財が集まりました。街頭募金にご協力くださいました皆様、ありがとうございました。



〈参加者および参加団体〉

永平寺町長、社協会長、社協理事、評議員、福祉委員  
民生委員児童委員協議会、赤十字奉仕団、婦人福祉協議会  
更生保護女性会、このゆびと一まれ、B-メイト  
松岡サンライト、EMC永平寺、ぶどうの会

## 「心身ともにリフレッシュ!!!」



## 一人暮らし高齢者の集い

(赤い羽根共同募金配分金事業)

10月26日、「ジョイフルFUKUI」で、町内の一人暮らし高齢者の方を対象に開催されました。74名の方が参加し、久しぶりの対面で話の尽きない方や、お風呂でくつろがれる方、大衆演劇に夢中になる方など、参加者のみなさんは、それぞれに楽しまれ、心身ともにリフレッシュ!!あいにく、外は雨模様となり肌寒い一日となりましたが、心は温まり、みなさん大満足の日を過ごされました。



## 琵琶湖ホテルでパイキング&ミシガンクルーズで琵琶湖を周遊!!

参加者

永平寺町在住の  
障がい児者と保護者、ボランティア等



## 親子日帰りバス旅行

(赤い羽根共同募金配分金事業)

参加者の皆さんは、船からの琵琶湖の景色を眺めて楽しんで、お菓子やジュースを飲みながらの船内での音楽コンサート、行き帰りのバスの中では、おしゃべりやビンゴゲームなどをして過ごしました。あいにく、天候は雨だったため、移動の際などは、皆さん大変だったと思います。しかし、「楽しかった」「来年も実施して欲しい」などの意見を多く頂き、心身のリフレッシュが出来て、いい思い出になったと思います。

今回の旅行にご参加いただいた皆さん、募金にご協力いただいた皆さん本当にありがとうございました。

10月3日(日)、障がい児者と保護者40名が参加し、バス2台(うち1台は車椅子で乗れる、リフト付き大型観光バス)で、日帰りバス旅行を実施しました。また、ボランティアさんも8名同行し、乗降や移動介助、その他話し相手や見守りなどお手伝いいただきました。

社協では、心身障がい児者と家族同士の交流や、親子での社会参加やふれあいを通じて、心身のリフレッシュを図ることなどを目的とし、4年前から実施しています。



# 皆様から頂いたまごころは、町で暮らす人々 じぶんの町を

## 「みんなで支え合うあったかい地域づくり」 歳末たすけあい運動

「みんなで助け合うあったかい地域づくり」をスローガンに、今年も「歳末たすけあい運動」を実施いたします。地域福祉の推進のために、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

### ● 平成22年度 歳末たすけあい配分金の使い道 ●

#### 一人暮らし高齢者への 歳末おせち料理配食事業

一人でお正月を迎える高齢者宅へおせち料理を配達



#### 会食サービスの実施

3地区で一人暮らし高齢者等を対象に年5回、  
会食サービスを実施



#### 一人暮らし高齢者の集い

一人暮らしの高齢者の集いで社会性の維持向上を図る



#### 家屋漏電点検事業

一人暮らし高齢者等宅の漏電点検を無料で実施



#### 母子父子家庭児童 への図書券贈呈

母子父子家庭児童・生徒へ図書券(お年玉)を贈呈

#### 障害児者福祉施設 への歳末訪問

当町出身者が入所している障害児者福祉施設を訪問

#### 在宅重度身体障がい者への訪問活動

寝たきりの身体障がい者および難病者を激励

#### 生活困窮世帯への訪問活動

# 心配ごとと相談

## 弁護士による無料法律相談

相談時間 13:00~16:00

11月25日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

〈担当弁護士〉岩本雄太

12月16日(木) 永平寺町やすらぎの郷

〈担当弁護士〉井花正伸

1月27日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

〈担当弁護士〉井花正伸



## 福祉総合相談

相談時間 13:30~16:00

11月18日(木) 永平寺町やすらぎの郷

12月2日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

12月9日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

12月22日(木) 永平寺町やすらぎの郷

1月6日(木) 松岡福祉総合センター「翠荘」

1月13日(木) 永平寺老人福祉センター「永寿苑」

1月20日(木) 永平寺町やすらぎの郷

## 教育支援金特集

社協の

# 新生活応援プロジェクト

合格

いよいよ受験シーズンが近づき、受験生にとっては、大事な時期。夢と希望に満ち溢れながら、勉学に励んでいることでしょう。

★理想の将来像に近づくための進学…

★だけど、家族に経済的負担をかけたくない…

そんな受験生の方に朗報!  
教育支援金のお知らせです。

対象となる世帯 低所得者世帯（他からのお金の借入れが困難な方）

就学費 学校教育法に規定されている高等学校・短期大学  
大学または高等専門学校の就学費用

無利子

資金種類		貸付限度額（円以内）		措置期間	償還期間
教育支援費	高校	月額	35,000円	卒業後 6ヶ月以内	20年以内
	高等専門学校	月額	60,000円		
	短期大学	月額	65,000円		
	大学	月額	65,000円		
就労支度費	高校	500,000円以内			
	高等専門学校				
	短期大学				
	大学				

償還例

元金 1,260,000円  
(高校3年間)  
20年(240回)の場合

月額 5,250円×240回

元金 3,120,000円  
(大学4年間)  
20年(240回)の場合

月額 13,000円×240回



借入れ相談・申し込み先

永平寺町社会福祉協議会 松岡支所

●電話番号 0776 - 61-0111

●メール soudan@eiheijishakyo.jp

もっと詳しく知りたいときは…

福井県社会福祉協議会ホームページ

●<http://www.f-shakyo.or.jp>



# 平成二十二年度 福井県社会福祉協議会長表彰受賞

9月23日(木・祝)、福井市のフェニックス・プラザにおいて、第57回福井県社会福祉大会が開催されました。同大会では、地域の福祉向上に功績を認められた民生児童委員、福祉施設・社会福祉団体・社会福祉協議会の役員、ボランティア、福祉協力校など40名に福井県社会福祉協議会長表彰が授与されました。永平寺町では、以下の方々が授賞されました。

## 民生委員児童委員功労者表彰

富田 昇  
中村 幹夫  
砂村 洋子

## 社会福祉施設功労者表彰

中川 晶展 永平寺ハウス  
山口 百合子 永平寺ハウス  
前田 美栄子 永平寺ハウス  
山下 礼子 永平寺ハウス

## 社会福祉施設功労者表彰 (保育施設)

川 緒 毛登子 永平寺ハウス  
大久保 きよえ 永平寺ハウス  
吉岡 幸枝 永平寺ハウス  
黒田 絹江 永平寺ハウス  
小林 とみ子 永平寺ハウス  
河邊 しず子 永平寺ハウス

## 社会福祉協議会・民間社会福祉団体功労表彰 (48名)

大塚 あけみ 松岡東幼稚園  
田原 喜代美 上志比幼稚園  
齋藤 恵子 上志比幼稚園

酒井 正人 永平寺町社会福祉協議会  
竹澤 香 永平寺町社会福祉協議会  
南部 信恵 永平寺町社会福祉協議会  
前田 直美 永平寺町社会福祉協議会  
小林 政広 永平寺町社会福祉協議会

## 優良ボランティア表彰 (団体)

ボランティアサークルまっぼくりKids  
おたっしや会  
このゆびとーまれ



受賞の皆様  
おめでとうございました。

# 地域福祉活動計画

## 第一章開幕



10月19日(火)永平寺開発センターにおいて、「地域福祉活動計画策定委員会」の第1回目が開催されました。町内で活動されているボランティア、各種団体の代表者や学識経験者また、公募により参画した方等幅広い分野からの19名が策定委員として会長より委嘱されました。この地域福祉活動計画は、住民の行動計画です。永平寺町をよりよい町にするために、町民一人ひとりが地域に目を向け、考え、活動に参画していくための中期の計画です。

これまで、この計画を策定するにあたり、策定の段階からより多くの町民みなさんの参画を得るため2008年8月より「ふれあい(201人)委員会」(毎回公募による構成)を組織しました。この中で、ワークショップや意見交換会、公開講座を開催し、学習をしながら、みなさんの意見をいただけてきました。

これらの意見を集約し、町民の皆さんが望む永平寺町のあるべき姿を描きました。

今後の予定は、本策定委員会で目指す永平寺町に一つづつ近づくために、住民はどうしたらよいかという具体的な指針、活動を計画づけていきます。もちろん、主役は町民の皆様ですので、協議した内容を本広報誌や永平寺町社協HP(<http://www.eiheijishakyo.jp/shakyo/>)で公開し、パブリックコメントをいただきながら、進めていきたいと思えます。



### ■永平寺町社会福祉協議会 地域福祉活動計画策定委員会名簿

氏名	住所	役職名
平林 義章	永平寺町松岡薬師	手をつなぐ親の会(社協評議員)
木下 あこや	永平寺町松岡松ヶ原	ささえあい研修会実行委員(ボランティアサークルまっほっくりキッズ)
奥田 千代子	永平寺町松岡松ヶ原	一般公募
田中 治和	永平寺町松岡兼定島	学識関係者(子ども会関係)
高田 勉	永平寺町志比	ささえあい研修会実行委員(民生委員)
吉田 謙治	永平寺町鳴鹿山鹿	社会福祉法人 げんぎの家理事長(社協理事)
坪川 克枝	永平寺町諏訪間	ささえあい研修会実行委員(諏訪間サロン代表、民生委員、当事者の家族)
大谷 進	永平寺町上浄法寺	わくわく一座 座長
大関 政英	永平寺町志比	公民館長
伊藤 美樹	永平寺町轟	国際交流
渡辺 敬一	永平寺町東古市	元福井市社協専務理事
多田 博幸	永平寺町吉峰	ささえあい研修会実行委員(福祉委員)
吉田 てる子	永平寺町大月	ささえあい研修会実行委員(社協評議員)
嶋田 映理子	永平寺町大野島	ささえあい研修会実行委員
上坂 久則	永平寺町野中	福祉委員代表(野中・北島サロン代表)
岡本 榮一	永平寺町志比	町福祉保健課長(社協理事)
島田 美恵子	永平寺町栃原	町民生児童委員協議会長(社協理事)
日根野 建	永平寺町松岡兼定島	県立大学准教授(社会福祉)
藤田 康彦	福井市光陽	福井県社会福祉協議会

「喜びは分かち合えば2倍に、  
悲しみは分かち合えば半分に…」

そんなつながりの強い住民が主体となった  
地域づくりに向けて、邁進していきます。

※パブリック・コメントとは…

今回のように重要な計画などを立案する際に、情報を公開して町民の皆様からのご意見を計画などに反映させるもので、社協が住民に対する説明責任を果たすとともに、住民の皆様が計画への参画を促進するための制度

# 社会福祉士の卵が学びました

10月1日より11月12日までの間、福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科3年の2名の学生さんが、「社会福祉援助技術現場実習」のため当社協で実習を行いました。期間中、サロンなどで地域に出向いたり、デイサービスで介護体験をしたり、たくさんの方たちとの出会いがあり、得ることが多々あったと思います。

今回、実習の振り返りを自分たちで記事にしてみましたので、ご覧ください。



実習では社協の行っている事業である、デイサービスの見学やその他のさまざまな事業についての説明・見学をさせていただきました。その中で印象に残っていることは、人とコミュニケーションをとることの難しさを、色々な場面で感じさせられたことです。たとえば、デイサービスでお年寄りの方と話しをしていると、最初は今日の天気や最近のニュースなどのことで会話をすることができましたが、その後はなかなか共通の話題のようなものを見つけられずに苦労することがありました。また、普段は友達と気兼ねなく言える冗談のようなことも、「失礼になってしまうのではないか?」と頑張ってうまく言葉が出てこない、ということもありました。デイサービスでは年代の違う人と打ち解けるということの難しさを感じましたが、少し仲がよくなったときにしてくれる、人生の先輩としてのアドバイスやためになるお話はうれしかったです。他にも実習では障害者の方と会話をすることができ、どれも勉強になりました。

佐藤 広太 (山形県出身)

実習の中で、福祉委員や民生委員、ボランティアなど、地域の福祉を支えている方々とお会いする機会が幾度かありました。地域のふれあいサロンや配食サービスなどの様子を見て、社協とこういった地域の方々との連携を感じました。

更に社協には、人と人、そして人と福祉サービスを繋げる役割があることも学びました。例えばボランティアセンターは、何かボランティアをしたいと思っている人と、ボランティアを必要としている人とを繋げる役割を担っています。また、困りごとや心配ごとの相談に来た人を社協以外の関係機関に繋げることも、社協の重要な役割です。社会福祉協議会において、ネットワークの構築がとても重要だということを感じました。地域を広い視野で捉え、その中できめ細やかなネットワークの網を張ることで、“繋げる”役割を果たせるのだと思います。そして地域の中に隠れている人材や資源を見つけ出すことも、必要になってくると思いました。

地域住民に一番近い視点から地域を見ることのできる、住民本人たちを巻き込んだ福祉のまちづくりが求められているのだと思います。

岩崎 奈津実 (愛知県出身)



あん摩マッサージ指圧師とは、「あん摩」「マッサージ」「指圧」を行う職業で、あん摩マッサージ指圧師国家試験に合格した者しか、その行為を行うことができません。基本的に道具を使わずに、手指の技で人体の異変を改善に導いたり疾病を予防するので、まさに「手に職を持つ」という言葉にぴったりの職業と言えます。

この資格を取得するには、専門学校に3年間通い、専門科目を全て履修後、資格試験の受験資格が得られます。県内での養成校は福井県立盲学校のみとなっており、同学校では、高校卒業資格と同時に、あん摩マッサージ指圧師の受験資格を取得できる本科保健医療科と、高卒以上の方があん摩マッサージ指圧師並びにはり師、きゆう師の受験資格を取得できる専攻科医療科があります。

10月4日(月)永平寺支所にて、福井県立盲学校医療科の生徒が  
あん摩マッサージ指圧師の臨床トレーニングに来ていただきました。

**育成中!!**



今回、1人あたり約30分の施術で利用者の身体の凝りをほぐしたり、腰や肩などの痛みを軽減する施術を行いました。サービスを利用された方は、どなたもとても気持ちよさそうでした。施術前はひどい肩こりにより手の上げ下げがあまりできなかった方も、施術後は軽々と上げ下げをしていた様子が印象的でした。

福井県立盲学校では、平日の水曜日以外の朝8:30より、臨床室にてマッサージが行われています。サービスをご希望の方は、当日の朝8:30に予約して頂ければ、1日4~5人限定でサービスを受けることができます。一度試されたらいかがでしょうか。

### 「いけだエコキャンドル2010」に永平寺町社協も参加!

9月25日(土)、池田町のイベント「いけだエコキャンドル2010」に永平寺町社協も参加させていただきました。

エコキャンドルは、家庭で不要になった食用油からリサイクルして作った廃油ろうそくです。会場は、数万本のキャンドルで照らされました。

今回、永平寺町社協は、その中の1区画(キャンドル約500本分)にグループアートで出展させていただきました。

出展するにあたって、松岡支所の「いきいきクラブ」の利用者の方(約50名)がキャンドル作りに参加され、池田町から講師の方が2名来ていただきました。

作り方の細かい説明を受け、和気あいあいと作業が進み、約2時間で500本のキャンドルが完成しました。

利用者の方たちの汗と涙の結晶のキャンドルたちは、会場でなんと…

ど根性ガエル「ぴよん吉」に生まれ変わりました。

作品は会場内でも評判となり、多くの方の目をひきました。



### 耳の不自由な人のご意見をお待ちしています(アンケート調査)



#### 調査の目的

福井県における、聴覚に障害をお持ちの方々のための情報提供施設を設立するにあたって、どのような施設にしていくか、計画的に進めるための基礎資料を得る目的で実施するものです。

お答えいただいた内容については調査として内容をまとめる他は使用いたしませんので、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

#### 調査対象

県内に在住し、身体障害者手帳に聴覚障害の交付を受けている方。

#### 調査期間

平成22年11月1日から平成22年12月31日

#### 調査方法

集団面接聴取、個人面接聴取、訪問面談聴取、郵送配布、郵送回収

電話かFAXまたはメールか郵便でお申し込みいただければ、アンケート用紙をお送りし、切手を貼った返信用封筒でお答えいただけます。

無記名のアンケートでプライバシーは厳守します。

〒910-0026

福井市光陽2-3-22 県社会福祉センター内

福井県聴覚障害者福祉協会

電話:0776-22-2538 FAX:0776-22-0321

メール:deaf-fukui2008@s3\_dion.ne.jp





# 読書の秋がやってきた



## ～オススメ図書 大紹介～

秋といえば「読書」という単語が頭に浮かぶ人も多いのではないのでしょうか。今回、社協ならではの視点で、福祉に関する図書を紹介します。

### 条例のある街 ー障害のある人もない人も暮らしやすい時代にー



全国で初めてできた千葉県の条例「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」県民参加でいかに作られ、議会を通過して成立したか、その一部始終を当事者の立場で克明に綴った報告書です。それを実現した多くの人々の熱い思いがひしひしと伝わってきます。

### 凍りついた瞳



虐待・被虐待の体験を綴った手紙をリアルに漫画化!! 女性漫画誌『YOU』連載当初から、そのあまりにショッキングな内容のために、社会的な大反響を呼び起こした衝撃の問題作。本作品は、児童虐待の現場からの子どもたちの悲痛の叫びであり、さらにその叫びを受けとめて、子どもを虐待から守ろうと懸命になっているひとびとの物語です。続編、新編、番外編なども発売されています。

### ハンセン病を生きて



「差別や偏見は真実を知らないことから生まれる」

ハンセン病回復者として若者たちと交流を重ねる中で、著者は真実を知ることの大切さを語ります。14歳で発病、学びたい一心で療養所を逃走、根強く残る偏見や差別に揺さぶられた日々。自らの体験を通してハンセン病問題とは何か、どう生きるかをともに考える1冊です。

### リアル



「スラムダンク」でバスケブーム、「バガボンド」で武蔵ブームを巻き起こした漫画家 井上雄彦の作品です。車イスバスケをテーマに、脊髄損傷による、下半身不随、また、その他の事故や病気によって、車イス生活を余儀なくされた若者達。そんな人々がそれぞれの現実、『リアル』を抱えながら生きていく姿を描いた作品。泣けませ!! 現在9巻まで発売されています。

## 苦情受付状況

平成22年4月～10月

永平寺町社協では、サービスの質の向上のために、当会が実施する事業についてのご利用者様はじめ町民の方々からの苦情(ご意見)を真摯に受けとめ改善策を施しています。平成22年4月～10月における苦情受付状況は下記のとおりです。

苦情の種類	内 容	改 善 策
介護保険事業に関する こと	机の上に並べてあった薬を、ヘルパーが勝手にゴムでまとめてしまった。自分は糖尿病を患っているため、目がよく見えないので、薬は並べて自分で把握していた。ヘルパーがまとめたことで、何が何だか分からなくなってしまった。	ヘルパーはケアプランや訪問介護計画に記入されていないように徹底。視覚障がいのある方への、基本的な支援方法の研修を受講させ、ヘルパーの資質向上を図る。
	ご利用者様のご家族が、担当ケアマネに用事があり、支所の事務所に電話した際、ケアマネは休みだったにも関わらず、対応した職員がそれを把握していなかったため、曖昧な対応をした。	業務で席を外す際には、行先掲示板に記し、職員の在席情報の共有を徹底する。
	デイサービスセンターでの介助方法を自宅で行っている方法に統一して欲しい。	介助方法に指定のある利用者様の場合、デイサービスセンター職員がご自宅に出向き介助方法を学ぶ。
高齢者受託事業に関する こと	松岡地区で、民生委員が配食の配達時、配食弁当の容器で指先にケガをした。さらに、フタのえりに左右キズがあった。	業者に確認したところ容器の異常は確認できなかったが、今後はより念を入れて確認するように指示する。

# 寄付御礼

次の皆様から、社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。  
深くお礼申し上げます。皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付されました方の希望される用途を尊重させていただきまるとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

平成22年9月1日～10月31日

	受領日	氏名	(住所)	金額(品名)	受入区分
寄付金	9月6日	匿名様	匿名住所	¥30,000	上志比デイサービスセンター事業
	9月7日	匿名様	匿名住所	¥970	福祉基金運営事業
	9月9日	匿名様	匿名住所	¥970	福祉サービス利用負担軽減事業
	9月9日	松岡スポーツダンスクラブ様	松岡中央公民館	¥20,000	福祉サービス利用負担軽減事業
	9月10日	野路 秀幸様	東古市	¥100,000	永平寺デイサービスセンター事業
	9月10日	宮本 達雄様	松岡越坂	¥5,000	松岡デイサービスセンター事業
	9月14日	匿名様	匿名住所	¥970	松岡デイサービスセンター事業
	9月14日	匿名様	匿名住所	¥970	福祉基金運営事業
	9月29日	紙谷 吉枝様	浅見	¥10,000	上志比デイサービスセンター事業
	10月5日	山本 忠様	上浄法寺	¥20,000	法人運営事業
	10月11日	匿名様	匿名住所	¥10,000	上志比デイサービスセンター事業
	10月31日	松岡カラオケ同好会様		¥70,000	松岡支所運営事業
物品	9月21日	匿名様	匿名住所	新米	永平寺デイサービスセンター事業
	9月27日	匿名様	匿名住所	紙オムツ	永平寺デイサービスセンター事業
	9月29日	紙谷 吉枝様	浅見	タオル	上志比デイサービスセンター事業
	10月11日	匿名様	匿名住所	紙オムツ(介護用)	上志比デイサービスセンター事業
	10月18日	匿名様	匿名住所	ジュニアシート	地域福祉活動事業
	10月21日	匿名様	匿名住所	バケツ	永平寺老人福祉センター運営事業

## ほほえみあふれる福祉のまちづくり

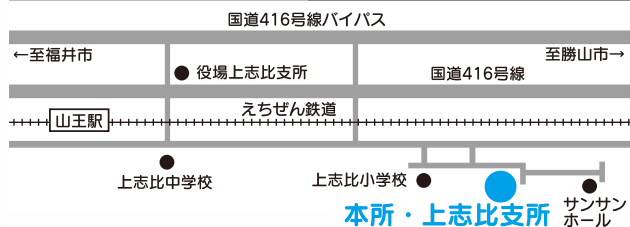
## 永平寺町社会福祉協議会

### 本所・上志比支所

〒910-1313

永平寺町石上27-27(永平寺町やすらぎの郷内)

☎ 64-3000 FAX 64-3103



●上志比デイサービスセンター

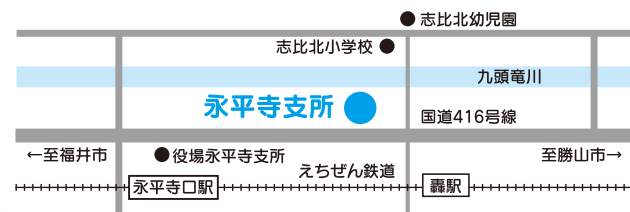
●かみしひ居宅介護支援事業所 ☎ 64-3337  
FAX 64-3103

### 永平寺支所

〒910-1217

永平寺町飯島6-34(永平寺老人福祉センター内)

☎ 63-3868 FAX 63-3869



●永平寺老人福祉センター

●永平寺デイサービスセンター

●えいへいじ訪問介護ステーション

●えいへいじ訪問入浴介護事業所

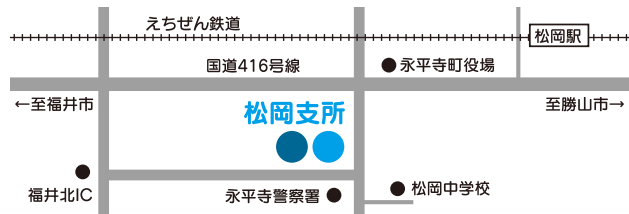
●えいへいじ居宅介護支援事業所 ☎ 63-3305 FAX 63-3515

### 松岡支所

〒910-1127

永平寺町松岡吉野塚15-44(松岡福祉総合センター内)

☎ 61-0111 FAX 61-1797



●永平寺町ボランティアセンター

●永平寺町在宅介護支援センター ☎ 61-4300

〒910-1127 永平寺町松岡吉野塚 15-47

●松岡デイサービスセンター ☎ 61-4575 FAX 61-4576

●まつおか居宅介護支援事業所 ☎ 61-3352 FAX 61-4576

## ■職員の変動（10月1日付）

氏名	新	旧
笠松 剛旨	永平寺デイサービスセンター主任 兼 生活相談員 兼 介護員	松岡デイサービスセンター主任 兼 生活相談員 兼 介護員
藤田 あけみ	松岡デイサービスセンター主任 兼 看護員	永平寺デイサービスセンター主任 兼 看護員
多田 晴彦	えいへいじ居宅介護支援事業所主任 兼 介護支援専門員	永平寺支所主任 兼 えいへいじ居宅介護支援事業所主任
本谷 友邦	永平寺支所主任 兼 地域福祉活動コーディネーター(永平寺地区)	主任 地域福祉活動コーディネーター(永平寺地区)



### お詫び と 訂正

前号「ほほえみvol.22」P11および、裏表紙に誤りがございました。  
P11の新任理事のご紹介におきまして、『金元直栄』様に、裏表紙のふれ愛フェスタの見出しにおきまして、『champions』と訂正いたします。深くお詫び申し上げます。

## 編集 後記

当社協では、来年度、新規事業をいくつか予定していますが、それらの目玉として、増加している認知症高齢者の在宅での生活を支援するとともに柔軟にエリアの福祉課題を解決する拠点として「小規模多機能型居宅介護事業所」の開設を予定しています。それに伴い職員の採用（本号最終頁参照）を実施します。今回は採用にあたって当会が求める、より具体的な職員像を提示させていただきました。読んでいただければわかると思いますが、資格や技術というよりも心意気や人としての資質に重点を置きました。

「情報は一番熱くなっている人の所に集まってくるんです。こういうことをしたいと思って熱くなっていると、人に喋るし、目いっぱい行動するから、その分多くの情報が入ってくる。つまり、情報の量が仕事の質を決定するんです。」

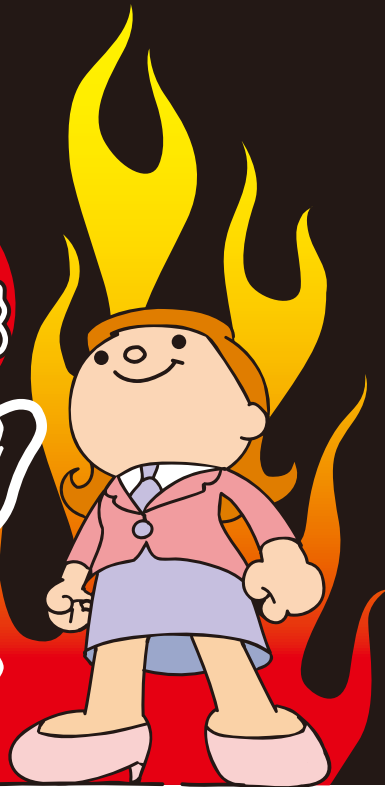
この言葉は「日本一のクリーンエネルギーの町」に変革させた岩手県葛巻町前町長の中村哲男さんの言葉です。この言葉からわかるように、情熱がもたらす効果は計り知れないものを感じます。また、これから起こりうる複雑かつ困難な福祉課題の発生に対しては、単に知識や技術だけでは対応しきれないと思われれます。

私たち社協職員は、永平寺町の福祉向上という使命を帯びた職員です。それをわきまえ、高い志と使命感と熱き情熱を持ち続けながら、日本一の社協を目指して邁進してまいりますので、今後ともご指導、ご支援よろしくお願います。

光YUJI

# 汗と涙と愛と情熱!! 永平寺町社協 情熱 職員大募集!!

正規職員 (中途採用・新採用) ・パート職員 (看護職・介護職・運転手)  
あわせて募集します。



## 永平寺町社協の求める人材

「永平寺町社協基本理念」を理解し、それに基づいた使命感のもと行動する覚悟をもち、下記の4つのキーワードに該当する人

### 1 志と情熱

永平寺町の福祉向上に貢献したいという高い志と熱い情熱を持ち、その実現のために挑戦し続ける覚悟を持つ人

### 2 町民起点

常に町民の目線、立場で考え、行動し、様々な創意工夫を通じて、町民の本質的な期待にこたえることの努力を惜しまない人

### 3 達成志向

困難な状況であっても冷静さと熱意を失わず、目的を達成するまで、責任をもって物事に取り組む人

### 4 率先行動

自ら課題を認識し、その解決に向けて率先して行動し、常に自己研鑽の意欲をもっている人

## 永平寺町社協基本理念

1. 私たちは、さまざまな町民の参加の中、一人ひとりが何らかの役割を担いつつ、その人らしい生き方ができる地域社会を実現します。
2. 私たちは、あらゆる人や組織と協力して、生活上の課題を持つ人の権利を擁護するために、早期発見と早期対応に努めます。
3. 私たちは、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、質の高いサービスの提供に挑戦し続けます。
4. 私たちは、住民を主体とした地域の福祉課題の解決に取り組み、地域福祉を基点としたまちづくりをすすめます。
5. 私たちは、専門職としての倫理と誇りを持ち、先駆的・開拓的精神によって、謙虚な姿勢で課題解決のために最善を尽くします。
6. 私たちは、安全性の向上と事故防止に努め、職場内での連携を強化し、役職員が一体となった透明性の高い組織運営を行います。

詳しくは永平寺町社協本所までお問い合わせください。 ☎64-3000